

資料番号

総務 5

令和 4 年 10 月 19 日

課 名 総務局 研究開発課

担当者 総括官（研究開発）（兼）研究開発課長 今井

内 線 2404

課 名 農林水産局 畜産課

担当者 課長 吉川

内 線 3603

## 令和 4 年度 県立総合技術研究所 畜産技術センター 「研究成果発表会」の開催について

### 1 要旨・目的

県立総合技術研究所 畜産技術センターの研究活動で得られた成果を事業者や業界等に広く紹介するため、「研究成果発表会」をオンライン形式で開催する。

### 2 現状・背景

畜産技術センターでは、デジタル技術の進歩、新型コロナウイルス感染拡大等世界的な情勢の変化による肥飼料価格の高騰など、本県の畜産を取り巻く環境に対応した研究や行政支援に取り組んでいる。

本成果発表会では、これらの取組の中から、最新の研究成果や畜産事業者等から問い合わせが多いテーマに係る研究成果を発表する。

### 3 概要

#### (1) 実施主体

県立総合技術研究所 畜産技術センター

#### (2) 実施期間（日時）

令和 4 年 12 月 5 日（月）～12 月 23 日（金）

#### (3) 場所

オンデマンド方式（YouTube による動画配信）

#### (4) 実施内容

ア 畜産技術のデジタル化研究の紹介

- ・ 画像解析による牛受精胚の品質評価

イ 第 12 回全国和牛能力共進会に関する取組の紹介

- ・ 広島和牛の育種改良（全国和牛能力共進会出品の取組）
- ・ 牛肉脂肪の質 一価不飽和脂肪酸（モノユースアチド M U F A）の実態調査

ウ 肥飼料価格高騰に関する研究の紹介

- ・ 和牛肥育における米の飼料利用
- ・ ホールクロップサイレージ（ダブルシーエス W C S）用イネ栽培における畜ふん肥料の効果



令和4年度 広島県立総合技術研究所

## 畜産技術センター 研究成果発表会

参加費 無料

事前申込不要

どなたでも参加可

畜産をとりまく環境に対応したタイムリーな研究成果を報告します

- 日時 令和4年12月5日（月）～12月23日（金）
- 場所 オンデマンド方式（YouTubeによる動画配信）
- 内容

(1) 畜産技術のデジタル化研究の紹介

表題	内容	発表者
画像解析による牛受精胚の品質評価	顕微鏡写真の自動解析により、孵化率の高い受精胚を選別する技術を開発しました。	育種繁殖研究部 研究員 福本 豊

(2) 第12回全国和牛能力共進会に関する取組の紹介

表題	内容	発表者
広島和牛の育種改良（全国和牛能力共進会 <sup>※1</sup> 出品の取組）	全国和牛能力共進会に出品した「仁義鳥 <sup>じんぎよくろ</sup> 」と、広島県の和牛改良の今を報告します。	育種繁殖研究部 研究員 佐藤 伸哉
牛肉脂肪の質 一価不飽和脂肪酸（M U F A <sup>※2</sup> ）の実態調査	上質な脂肪の指標となる MUFA について詳しく解説し、県内の実態を紹介します。	育種繁殖研究部 研究員 柴田 愛梨

(3) 肥飼料価格高騰に関する研究の紹介

表題	内容	発表者
和牛肥育における米の飼料利用	輸入飼料の一部をモミ米で代替した和牛肥育試験の結果を紹介します。	飼養技術研究部 副部長 福馬 敬紘
ホールクロップサイレージ <sup>ダブルシーエス</sup> （W C S）用イネ <sup>※3</sup> 栽培における畜ふん肥料の効果	化学肥料を使わない WCS 用イネ栽培の結果を報告します。	飼養技術研究部 研究員 小林 純子

※1 全国和牛能力共進会：5年に1度開催される、和牛の改良成果を競う審査会。「和牛のオリンピック」とも呼ばれる。

※2 M U F A：脂肪を構成する成分の1つで、脂肪の口どけや風味に関わるとされる。

※3 ホールクロップサイレージ（WCS）用イネ：穂茎葉のすべてを飼料として利用するイネ

問い合わせ先 0824-74-0331

広島県 畜産技術センター

検索